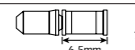
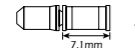


安全のために必ずお守りください。

警告

- チェーンの洗浄には中性の洗浄液を使用してください。サビ落とし等のアルカリ性あるいは酸性の洗浄液を使用するとチェーンにダメージを与え、チェーン切れを起こす場合があります。
- ナロータイプチェーンは必ずアンブルタイプ・コネクティングピンで連結してください。
- 2種類のアンブルタイプ・コネクティングピンが有りますので、ご使用前に必ず下記の表でご確認ください。アンブルタイプ・コネクティングピン以外のコネクティングピンやチェーンに適合していないアンブルタイプ・コネクティングピンおよび工具を使用されますと充分な連結力が得られずチェーン切れやチェーン飛びを起こす場合があります。

チェーン	アンブルタイプコネクティングピン	工具
CN-7701 / CN-HG93 の様な9段対応 スーパーナローチェーン	 シルバー	TL-CN31/TL-CN22
CN-HG50 / CN-HG51 の様な8, 7, 6段対応 ナローチェーン	 ブラック	TL-CN31/TL-CN22および TL-CN30/TL-CN21

- スプロケット構成の変更などでチェーンの長さを再調整する必要がある場合は、アンブルタイプ・コネクティングピンおよびエンドピンで連結されていない箇所を切断してください。
- アンブルタイプ・コネクティングピンやエンドピンで連結された箇所を切るとチェーンを損傷します。
- 乗車時に衣服のすそがチェーンに巻き込まれないように注意してください。転倒することがあります。
- チェーンの伸び具合や損傷がないかどうか点検してください。伸びたり損傷が有った場合には交換してください。チェーンが切れて転倒することがあります。
- 乗車前にクランクに亀裂が無いかどうか確認してください。クランクが折れて転倒することがあります。
- 乗車前に車輪が固定されていることを確認してください。転倒して大怪我をすることがあります。
- 製品を取り付ける際は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルト、ナット等が緩んだり、製品が破損しますと、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 取り扱い説明書をよくお読みになった後、大切に保管してください。

注意

- F700 カブレオコンポーネントは舗装路走行を目的とした、小径車輪のついた折り畳み式自転車用に設計された製品です。非舗装路走行あるいは20インチを超える車輪のついた自転車に使用すると製品の変形あるいは破損の恐れがあります。

使用上の注意

- 乗車時のベダリングに異常を感じた時は再度点検をお願いします。
- 乗車前には締結部にガタ及び緩みの無い事を確認してください。(BB-FC、FC-PD)
- ボトムブラケット周辺の高圧洗浄は起こさないでください。
- ボトムブラケットの軸にガタが感じられるようになったら交換してください。
- 変速操作がスムーズに出来なくなった場合には変速機を洗浄し、稼働部に注油してください。
- リング部のガタが大きくなって変速調整が出来なくなった場合には変速機を交換してください。
- 定期的に変速機を洗浄し稼働部（メカニズム部及びブリー一部）に注油してください。
- 変速調整が出来ない場合には、車体の後ろエンドの平行度の確認、ケーブルの洗浄及びグリスアップとアウターケーブルが長すぎたり短かすぎたりしていないかを確認してください。
- ブリーのガタが大きくなって、走行時、非常に雑音がるようになった場合は、ブリーを交換してください。
- 車輪の回転が重たくなった場合はグリスアップをおこなってください。
- ハブの内部には注油は起こさないでください。グリスが流れ出します。
- ギアは定期的に中性洗剤で洗浄し注油してください。また、チェーンの中性洗剤での洗浄及び注油も、ギア及びチェーンの寿命を延ばすのに効果が有ります。
- チェーン飛びが発生するようになった場合はギアとチェーンを交換してください。
- アウターケーブルはハンドルを一杯に操舵しても余裕がある長さのものをご使用ください。また、ハンドルを一杯に操舵した時に変速レバーがフレームに接触しないことを合わせて確認してください。
- インナーケーブルとアウターケーブルの摺動部分がグリス潤滑された状態で使用してください。
- 変速に関係するすべてのレバー操作は、必ずフロントチェーンホイールを回しながらおこなってください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。
- 取り扱い方法メンテナンスについて疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。



機能を十分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

シリーズ	Capreo
シフティングレバー	SL-F700-R
アウターケーブル	SP40シールド
リアディレイラー	RD-F700
タイプ	SS / SGS
フロントチェーンホイール	FC-F700
ボトムブラケット	BB-UN40 / BB-UN25
フリーハブ	FH-F700
スピード	9
カセットスプロケット	CS-HG70-S
チェーン	CN-HG73

仕様

リアディレイラー	RD-F700	
モデルナンバー	SS	SGS
タイプ	9	9
スピード	17T以下	17T以下
トータルキャパシティー	26T	26T
リア最大ギア	9T	9T
リア最小ギア	FC-F700 (45T)	
適応フロントチェーンホイール (ギア歯数構成)		

カセットスプロケット歯数構成			
タイプ	スピード	グループ名	歯数構成
HG	9	bc	9, 10, 11, 13, 15, 17, 20, 23, 26T

フロントチェーンホイール			
モデルナンバー	FC-F700		
ギア歯数構成	45T		
ギア取付けピッチ	130 mm		
クランク長さ	165, 170 mm		

ボトムブラケット			
モデルナンバー	BB-UN40 / BB-UN25		
軸長	MM110	LL113	YL117
チェーンライン	46mm	48.5mm	50mm
シェル幅 (ワネゲ寸法)	68 mm (1.37 X 24山) 70 mm (M36 X 24 山)		

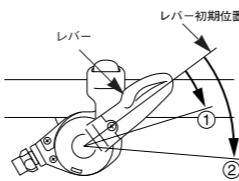
↑ : チェーンケース厚さ

変速操作方法

レバー、ボタンとも変速完了後、指を離すと必ずレバー/ボタン初期位置に戻るようにしています。レバー/ボタン操作時には、必ずクランクを廻しながら操作ください。

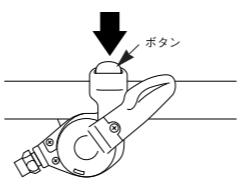
小ギアから大ギアへの変速 (レバー)

1段分だけ変速する場合は1の位置まで操作し2段分変速する場合は2の位置まで操作するという具合に変速したい段数分のストロークを操作します。最大2段分の一気変速まで可能です。



大ギアから小ギアへの変速 (ボタン)

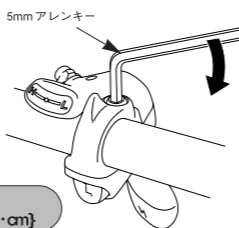
1回操作して離すと大ギアから小ギアへ1段変速します。



レバー部の取付け

ハンドルグリップは最大外径がφ32mm以下のものをご使用ください。

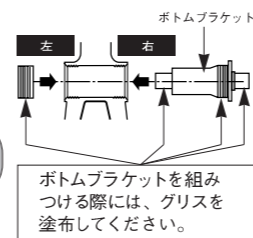
ブレーキ操作に支障をきたさない位置に取付けてください。ブレーキ操作に支障をきたす場合は組合せ使用しないでください。



締め付けトルク：
6 - 8 N・m {60 - 80 kgf・cm}

ボトムブラケットの取り付け

専用工具TL-UN74-Sを使用して取り付けます。まず、本体を取り付け、次にアダプターを取り付けます。

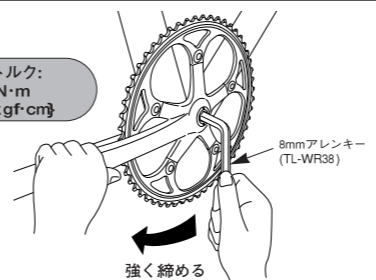


アダプター/ボトムブラケット
締め付けトルク：
50 - 70 N・m
{500 - 700 kgf・cm}

ボトムブラケットを組み
つける際には、グリスを
塗布してください。

フロントチェーンホイールの取付け

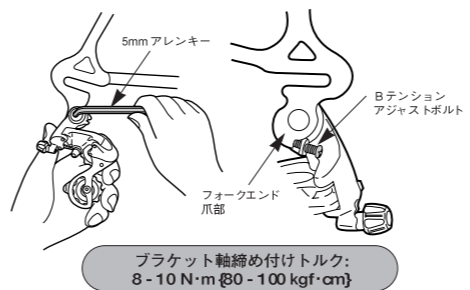
締め付けトルク：
35 - 50 N・m
{350 - 500 kgf・cm}



強く締める

リアディレイラーの取付け

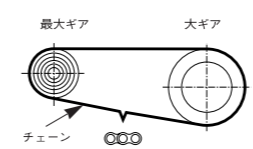
取付けの際、Bテンションアジャストボルトがフォークエンド爪部に当たって変形しないようにご注意ください。



ブラケット軸締め付けトルク：
8 - 10 N・m {80 - 100 kgf・cm}

チェーンの長さ

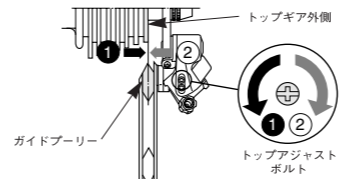
フロント、リア共に最大ギアにチェーンをかけた状態で2リンク加えてください。



ストローク調整とケーブルの固定

1. トップ側の調整

後方から見て、ガイドブリーがトップギアの外側の線の上にくるようにトップアジャストボルトを回して調整してください。



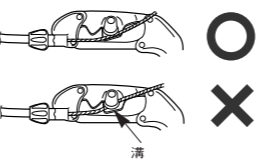
2. インナーケーブルの固定

インナーケーブルをリアディレイラーに固定し、図のように初期の伸びを取った後、再びリアディレイラーに固定しなおします。



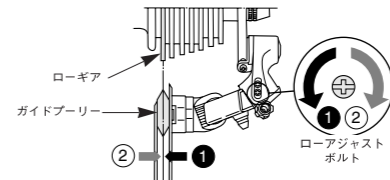
締め付けトルク：
5 - 7 N・m {50 - 70 kgf・cm}

注意：
インナーケーブルは
必ず満に添わせて固
定してください。



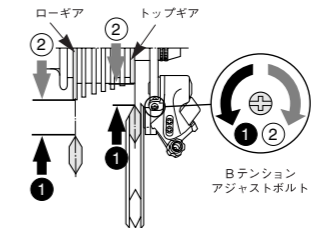
3. ロー側の調整

ガイドブリーがローギアの真下にくるようにローアジャストボルトを回して調整してください。



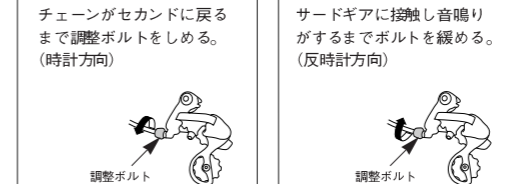
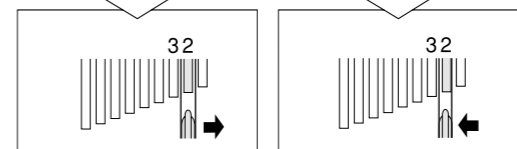
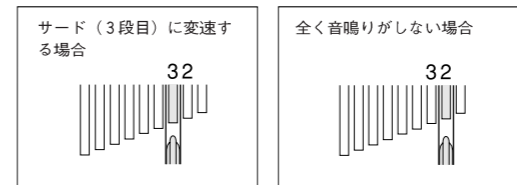
4. Bテンションアジャストボルトの調整

チェーンをチェーンホイールの最小ギア、フリーホイールの最大ギアにセットし、クランクを逆に回します。チェーンつまりしない位置までガイドブリーがギアに近づくようにBテンションアジャストボルトを回して調整します。次にフリーホイールを最小ギアにセットして同様に、チェーンつまりがしないことを確認してください。



5. SISの調整

シフティングレバーを一回操作して、リアギアを2段目に変速させます。その後、レバーの遊び分だけ操作した状態で、クランクを回転させます。



ベストセッティング

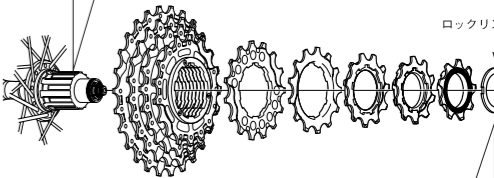
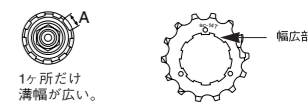
シフティングレバーをレバーの遊び分だけ操作した状態でチェーンがサードギアに接触し、音鳴りする状態がベストセッティングです。

* レバーをもとの位置に戻し(レバーはセカンドの位置でレバーから指を離れた状態)、クランクを回転させてください。サードギアと接触し、音鳴りが残っている場合は調整ボルトを少し締めて(時計方向)、音鳴りのしないぎりぎりのポイントで止めるようにしてください。

SISの機能を十分に持続させるために伝達各部にオイルメンテナンスを行ってください。

ギアの取付け

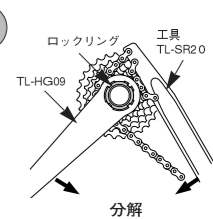
各ギアとも刻印のある面をトップ側にし、フリーホイール部のA部(溝幅が広いところ)と各ギアの幅部を合わせてセットします。



● ギアの取付けは専用工具(TL-HG09)でロックリングを締め付けます。

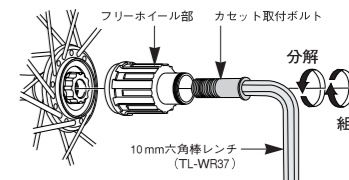
締め付けトルク：
30 - 50 N・m {300 - 500 kgf・cm}

● ギアの交換は、専用工具(TL-HG09)とTL-SR20でロックリングを取り外します。



フリーホイール部の交換

ハブ軸を抜き取った後、フリーホイール部内のカセット取付ボルトを取り外し、フリーホイール部を交換してください。

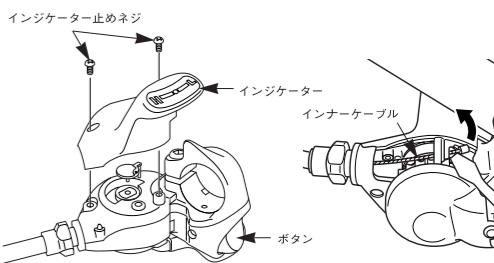


ご注意：
フリーホイール部の分解は、
トラブルの原因となりますので
行わないでください。

締め付けトルク：
35 - 50 N・m {350 - 500 kgf・cm}

インジケーターの交換 / インナーケーブルの交換

ボタンを操作してトップの位置まで戻します。



締め付けトルク：
0.4 N・m {4 kgf・cm}

この取扱い説明書は、ご購入された自転車に装着されているシマノ製自転車部品の取扱い方法を説明しています。ご購入された自転車およびシマノ製自転車部品以外に関するご質問はご購入先または自転車製造元へのお問い合わせをお勧めいたします。

ご使用方法

SI-6J20B

Capreoドライブシステム